

区分	科目名	担当教員	学年	時数	時期	種別
実習	故障原因探究	全教員	3	302	通年	必修
授業の概要		自動車整備士として必要な、点検・組立・修理・調整・診断の基本的な技術を学ぶ。				
授業の進め方		実車を用い、グループごとに課題を与え、作業経験を高める。				
到達目標		自動車整備士として、想定される基本的な整備作業技術を身につけ習熟度を上げる。				
講義内容						
時間	項目	目標				
1 ～ 289	定期点検作業	車種ごとに異なる定期点検項目に応じて、点検・調整作業を習得する。				
	テスター類の取扱い	検査ラインテスター、排気ガス測定器を正しく使用でき、その測定結果により良否の判断、修正作業ができるようになる。				
	動力伝達装置脱着作業	クラッチ装置の交換作業をとおして、FF車、FR車のトランスミッションの脱着要領を習得する。				
	制動装置	ディスク式ブレーキ、ドラム式ブレーキの分解・組立・調整作業を行ない、作業効率を考えた技術を身につける。				
	作業機器類の取扱い	車両の整備作業に応じて、迅速に適切な工具を選択できるようになる。タイヤチェンジャー、ホイールバルンサーを用いたタイヤ交換作業を習得する。				
	安全作業	作業全般において、常に安全を考えた行動ができるように、技術力、観察力、想定力を向上する。				
290 ～ 302	診断修復作業	故障を設定した教材車や教習車に発生した故障を、聴取から診断・修復するまで様々な体験をし経験とする。				
	実技試験					
成績評価方法		実技試験・80点、平常点・20点(※レポート提出、受講態度、小テストなども含む)				
教科書・配布物		その都度の資料				
アドバイス		就職して即戦力となるように努力してください。また、安全作業を徹底し正しい作業方法・診断方法を身につけてください。				